

事務局だより

Tel 04-7155-3669
Fax 04-7154-1839

会員数：令和5年10月31日現在

計	712	男性	534	女性	178
---	-----	----	-----	----	-----

日	曜	11月の予定
16	木	女性部会
17	金	
18	土	
19	日	
20	月	中間監査 配分金支払日
21	火	
22	水	
23	木	勤労感謝の日
24	金	
25	土	
26	日	
27	月	女性会員のつどい (シルバー人材センター)
28	火	
29	水	
30	木	

日	曜	12月の予定
1	金	
2	土	
3	日	2地区懇談会
4	月	入会登録説明会 (シルバー人材センター) 事業運営委員会
5	火	
6	水	
7	木	
8	金	広報委員会 安全パトロール
9	土	
10	日	
11	月	理事会
12	火	入会登録説明会 (南流山センター)
13	水	
14	木	安全適正委員会
15	金	「シルバー流山」発行

◎新入会員のご紹介 (敬称略) (○で囲んだ数字は地区名)

石川眞裕美 ① 黒澤 重幸 ② 松本三千代 ③ 橋本 悟 ③ 北原 匡 ⑥ 野村 恵子 ⑦
辻 克巳 ⑧ 吉池 真理 ⑧ 野呂登美枝 ⑧ 浦上 米子 ⑧ 長田 澄子 ⑧

◎令和5年度上半期の事故発生状況について

千葉県シルバー人材センター連合会では、令和5年度の安全就業目標を特に事故が多い除草に絞り、事故件数を令和3年度比13%減、年間90件(傷害+賠償)以内としています。県全体の上半期の状況は、蜂刺され、転倒による傷害事故が前年比20件増加、賠償事故は、除草作業の事故が前年比13件増となり、安全就業目標に対し残念な結果となっています。

当センターの事故は、9月末現在、4件(昨年同月2件)発生しており、傷害事故が2件、賠償事故が2件となっています。傷害事故では、除草作業中の転倒による骨折、店舗内片付け中に段ボールが目当たるといった事故でした。また、賠償事故は、植栽作業でのケーブル切断など2件が発生しています。ケーブル切断は県シ連が重点取組として掲げる事故の頻発例となっています。事故は必ず起きるものと常に意識し、作業にあたり十分注意するようお願いいたします。

◎令和5年度上半期における交通人身事故分析結果について

千葉県警察本部から、令和5年度上半期における交通人身事故の発生状況が公表されました。主な特徴として、①死者数のうち、高齢者が28人で約5割を占めている ②歩行中の死者が25人で約4割を占め、このうち高齢者が6割を占めている ③高齢運転手による死亡・重症事故は、全体の3割を占めている ④自転車に関係する死亡・重症事故のうち、車両との事故が約9割を占め、このうち出会い頭が約5割と多い ⑤飲酒運転による交通人身事故は57件で、このうち死亡事故が4件だったなどが認められました。会員の皆さまには、交通事故防止に向けた一層の注意をお願いします。

◎就業情報について ～ 就業を希望する方は事務局まで至急ご連絡ください ～

◆ 清掃関係 川和(株)・清瀧院(名都借)・陽廣院(松ヶ丘)・エールパラスト(木)・ダイシンクリア(平和台) 各1名 デイサービス(ケアパートナー)(市野谷) 若干名 ◆ その他 植栽、除草、障子・襖等張替業務

編集後記

ようやく秋の気配を感じつつ、駒木ふれあいの家「オリープ」を訪ねた時のことです。ちょうど午前の10歳体操が行われていて、リズムカルな音楽と共に参加者の熱気が伝わってきました。そこは住宅街の一角で、体操終了後は和やかな、おしゃべりスペースと変わります。その中で、ある女性の「家でも同じ姿勢を続けず、常に変化をつけて動くよう心掛けています」という言葉が印象に残っています。

まさしく高齢者にとって「動く」ことは全ての源ですね。「身」「心」とともにリフレッシュされた皆さんの“笑顔”と、シルバー女性スタッフの“地域に根づいた活動”に改めて感謝！ このパティオのような温かいスポットが今後も長く継続されますよう願っています。(寺崎 文子・記)

< 編集委員 >

池内 弘行 ・都築 宣治
羽田野 耕一・寺崎 文子

何時も会う みんなの笑顔が 私の力